



広島陵北ロータリークラブ  
THE ROTARY CLUB HIROSHIMA-RYOHOKU

# The Weekly Report



世界に希望を生み出そう

2023-24 年度テーマ

ゴードンR. マッキナリー会長エレクト

クラブテーマ

こころゆたかなロータリアン

本年度会長方針

「感謝の心で奉仕しよう」「みんなで助け合い楽しもう ロータリー活動」

第1475回例会 2023年7月5日No.1450号

## 会長時間



### 会長 高野憲一郎

皆さん、今日から2023-2024年度が始まります。自分自身、新しい年度・年を迎え、気を引き締め、新たな気持ちで頑張って参りますので、昨年度の森中会長同様、宜しくお願い致します。日本気象協会は、中国地方の「梅雨入り予想」を5月30日頃と発表しました。なかなか雨が降らず「空梅雨」と思いましたが、最近では、大雨が降り、土砂災害や低い土地の浸水、河川の増水・氾濫する箇所も出てきました。テレビやラジオを聞いて、災害に遭わないよう気を付けて下さい。7月は、「母子の健康月間」です。私は、昭和33年6月、自宅で

助産師の方に来て頂き生まれました。体重2350グラム、身長45センチ、未熟児だったそうです。その後、丈夫な子供に育ち小学校を卒業するころは、身長は、クラスでも後ろから数えた方が早かったそうです。今は、身体が細いですが、身体の悪い所は無いと思います。

私には、子供が二人います。子供を育てる事で大切な事は「健康」だと思います。「健康」には、「身体の健康」と「心の健康」があると思います。最近よく耳にすることが、「不登校」、「引きこもり」、「自殺」、「虐待」、「発達障害」など「心の健康」や「子育てのあり方」が、社会問題となっています。こうした子供の成長や発達には保護者や周りの人の子供への関わり方が大切であると思います。今月は、「母子の健康月間」です。子供の事ばかり、述べましたが、「子供の育て方」、「教育のあり方」などを、もう一度考えて頂ければと思います。今年度、最初の会長時間を終わらせて頂きます。有難うございました。

## 米山奨学金贈呈



## 7月12日のプログラム

伊藤 弘幸会員

## 7月19日のプログラム

決算報告・事業計画・予算説明

## 出席報告 (例会運営委員会)

### 7月5日出席者

会員総数	48名
出席会員	43名
欠席会員	5名
ご来賓	0名
ご来客	2名
ゲスト	1名

## 来客者紹介 (親睦家族委員会)

### 7月5日出席者

広島安佐RC 会長 横手裕康様

広島安佐RC 幹事 中村富子様

米山奨学生 グエンマイクインさん

## 幹事報告 (星月 光生)

### 1. お知らせ

・7月プログラムを配布しております。例会を欠席される場合は食事の準備の都合上、事務局までご連絡をお願いいたします。

また、他クラブの通常例会出席のメイクアップの際は事前予約となりますので、事務局までご連絡ください。

・10月までクールビズといたしますが、7月12日ガバナー補佐訪問例会と7月26日の公式訪問時はクラブネクタイ着用をお願いいたします。

・次週の例会前11時45分より、例会場前ロビーにおいて前年度の臨時理事役員会を開催いたしますので、前年度理事役員及び監査の皆さんはご出席下さい。

### 2. BOX配布物

・会員証を配布しておりますので、昨年のは破棄してください。

・ロータリーの友(7月号)とガバナー月信(2部)を配布しております。

## 理事役員就任挨拶

### 会長 高野憲一郎

2023-2024年度 広島陵北ロータリークラブの会長を務めさせていただきます高野憲一郎です。クラブのために、一所懸命頑張らせて参りますので、宜しくお願い致します。2023-2024年度国際ロータリー会長 ゴードンR.マッキナリー氏（サウスクイーンズフェリーRC（スコットランド））が掲げられたテーマは、「世界に希望を生み出そう」です。このテーマは、世界に平和にもたらし、紛争の影響を受けた人々を癒すこと、そして、私達自身の内面的な闘いと向き合うために、お互いと地域社会を支え、助けを求めることに対する社会的な偏見をなくすことです。破壊的な紛争から世界が立ち直れるように、希望を取り戻すことです。そうすれば、私達自身のために持続可能な変化をもたらすことが可能となります。ロータリーは、平和、機会、生きる価値ある未来の土台を築いています。私達が得意とすることを持続すると同時に、変化に対してオープンで前向きになり、世界と自分自身の中に平和を築くことに力を注げば、ロータリーはより平和で、より希望のある世界を築く手助けができます。と述べられています。RI会長 ゴードンR.マッキナリー氏は、ロータリアンの奉仕活動によって、世界の恵まれない人々に大いなる希望を持ってもらおうと考えておられます。2023-2024年度国際ロータリー第2710地区 井内康輝ガバナーが掲げられたガバナー信条は、「“平和の種をまこう!! ~ロータリアンにできること~”」です。この信条は、ロータリーは奉仕活動を通じて、世界の平和を希求することをめざす人々の集まりといえると思います。と述べられています。社会奉仕としては、地球環境を守るために私達ができることを、青少年奉仕では、RYLAを開催して、平和のために青少年ができることを話し合うことで、リーダーシップとは何かを考えてもらい、国際奉仕としては、ポリオ撲滅への募金をつづけ紛争地や災害の被害地域の支援も行いたいと考えておられます。また、地区、各クラブにおいて達成すべき目標としまして、“奉仕プロジェクト”の実施、“会員の基盤を拡げる”ための取組み、マイロータリーの利用とロータリー賞へのチャレンジ、ロータリー財団への支援、米山記念奨学会への支援が挙げられました。これらのRI会長テーマ、ガバナー信条や達成すべき目標を踏まえまして広島陵北ロータリークラブ 2023-2024年度の会長テーマを “感謝の心で奉仕しよう” 「みんなで 助け合い 楽しもう ロータリー活動」とさせていただきます。なぜ、この言葉を会長テーマとさせて頂いたかですが、社会人に成って落ち込むことが多く、今でも人前で話をするのが嫌いです。仕事の関係で松下電器産業の工場見学に行った時、パナソニックグループ創業者の松下幸之助様のお話を聞いたきっかけで、松下幸之助様の本をよく読むようになりました。その中で、「感謝」、「感謝の心」と、言う言葉が何度も出てきました。「感謝」と、言う言葉は、何か、ネガティブな言葉のように聞こえますが、自分にとって一番好きな言葉ですし、元気を与えてくれる言葉でもあります。自宅で食事をする時は、「感謝」高野憲一郎と縦で書かれた湯呑を使っています。また、「みんなで 助け合い 楽しもう ロータリー活動」ですが、幼い頃から団体のスポーツが好きで、何か一つの事をする時、みんなで助け合い、協力し合って終わった時の達成感、充実感をみんなで味わうことが何ともいえませんでした。このテーマを基に、委員会活動、例会運営など全員参加によって取組んで行きたいと思います。今回の委員会組織では、会員の方の経験年数に捉われず、重要な役割を担い、ベテラン会員の方にサポートをして頂き、委員会活動、例会運営などを行って頂きたいと思います。そうすることによって、クラブが継承され、クラブの活性化が生まれ、楽しいロータリー活動が送れるのではないかと思いますし、ロータリーの基本でもある奉仕活動にも、みんなで助け合い、全員参加によって取組んで行けるのではないかと思います。2023-2024年度、会員の皆様のご協力とご支援を宜しくお願い致します。





## 誕生会員スピーチ



## ニコニコBOX SMILE BOX

広島安佐RC 会長 横手裕康様 幹事 中村富子様

2023-2024年度広島安佐ロータリークラブ会長の横手、幹事の中村でございます。今年度17名の会員出発しております。高野会長はじめ陵北ロータリークラブ皆様のお力を借りて、運営していきたいと思っています。引き続きよろしくお願い致します。

高野憲一郎会員 吉田尊禮会員 星月光生会員 横須佳織会員 瓜生智則会員

一年間よろしくお願い致します。

当日計

260,000円

星月光生会員

昨日、佐伯警察署と合同で「七夕交通安全まつり」を開催しました。七夕に交通安全の願いをつけて、交通安全を願いました。本日、7時45分のNHKニュースに様子が放映され子ども達もとても思い出に残る会となりました。

今田正敏会員

今田会員より香典の同額をニコニコ箱へ頂きました。

累計

260,000円